

ボランティア通信 ー特別編 2ー

千葉県がんセンターボランティア支援室

ボランティアのさまざまな活動を支援していきます

千葉県がんセンターでは、さまざまなボランティアの活動によって、医療だけでなくより良い療養環境の整備や質の向上が図られています。たとえば外来案内や図書整備・園芸、緩和のティーサービスなど日常的な活動のほかに、患者さんの無聊をお慰めし、少しでも楽しいひと時を過ごしていただけるよう、音楽やメイク・アニマルセラピーのイベントなども実施。お申し出のあった出演者とのコーディネートボランティア支援室が担当しています。

写真でご紹介するのは、そんなボランティア活動の一コマ。病棟と緩和センターを繋ぐ通路のガラス窓に、クリスマスデコレーションをボランティア光の



会の有志が作成（写真上）。中学生の一日職業体験では外来案内にチャレンジした中学生を、ベテランボランティアが優しく指導（写真右）。大学ボランティア・カラーカラーズは緩和の病室前の除草をお手伝い（写真左）。こうしたさまざまな裏方のお仕事をボランティア支援室は支えていきたいと考えています。

